

# スタッフの横顔

粋なテンガロンハットにバンダナ、独特のスタイルで存在感のあるバラグループ田中國生さんの紹介です。

事故による下半身麻痺

1997年4月交通事故で頸椎亀裂骨折という重傷を負い、医師から一生車椅子生活か？と言われながらも、2人の幼い子どものために必死にリハビリに励みました。その時奥様が気丈に支えてくれ、そのことに今も感謝されています。手足はそのかいあって少しずつ動くようになり、今に至っています。



田中國生さん、教室で

ご自身が障害を持ちながら中国残留孤児の支援を続けられている田中國生さんを紹介いたします。

ご自身の経験から学習者の皆さんも地域の方と交流し、「自治会の一員として、また役員として地域行事に参加する状況がたくさん生まれれば嬉しい」とも言っておられます。その意味では、梅グループのEさんご夫妻が地域の役員など積極的にされていることを喜んでい

## 中国の旅 シリーズ④

この駅は旧満州国時代に弥栄駅と呼ばれ、第1次



満州移民の弥栄村への出入り口であった。関東軍は1931年に満州事変を起こし、32年には傀儡の国家満州国を建国した。そして同年、抗日反満勢力が強かったこの地を選び、農民を強制的に立ち退かせ、在郷軍人からなる武装移民団を入植させた。さらに次の年には南に位置する七虎力に同様な第2次移民団を入植させた。その後は第4次までの試験移民期を経て、26事件の後に広田弘毅内閣の元で「満洲農業移民100万戸移住計画」が策定され、七虎力の大園の1つとして推進された。その後、移民事業の名称は満蒙開



トウモロコシ畑が連なる大地

拓となり、第14次、敗戦の年まで続いた。かつて弥栄村、千振村のあったこの地は満州移民の起点の地である。敗戦までの移民送出数は満蒙開拓青少年義勇軍と合わせると32万人に達した。国策として宣伝推進された満州移民は敗戦時の在籍者27万人の内、その三分の一の約8万人が敗戦の混乱の中で命を落とすという悲惨な結果となり、中国残留日本人が生じる主な原因になった。(宗景 正)

## あんな話、こんな話

中国人が作った「爆買い」、昨年の流行語大賞は「爆買い」。まだ辞書にも出てこない新語だ。中国人の高額大量買いから生まれた言葉。かつてのバブル経済期に、日本人も世界各国で物を買って漁った。でも新語は登場しなかった。さすが大園中国人は、やることかデカイ！



中国人創造的新詞：爆买。这是没有收录在词典里的新词。由于中国人购买大量而且昂贵的商品，产生的新词。以前泡沫经济期间日本人也去世界各国抢购东西。可是没有出现新词。到底是大園中国人，出手不凡。

# かけはし

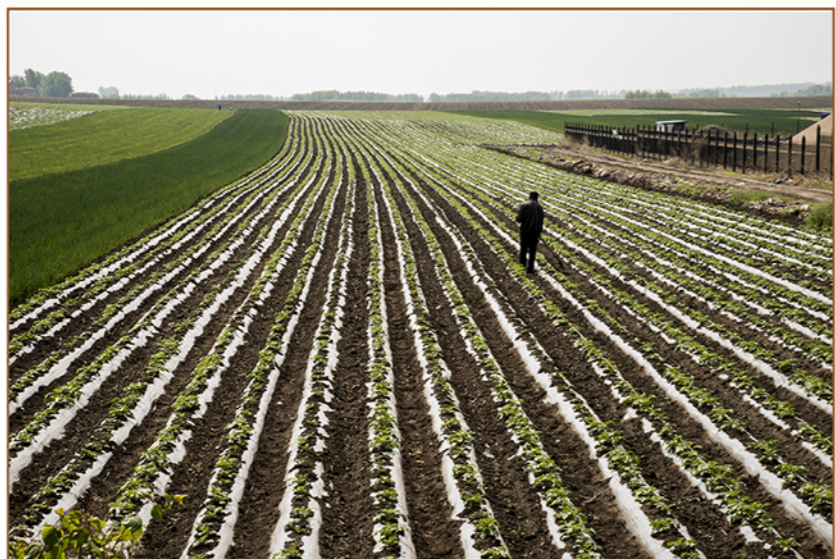
中国残留日本人支援団体 尼崎日本語教室

## コスモスの会だより 第10号 2016.1.1

編集発行：コスモスの会広報部 〒661-0953 尼崎市東園田町4丁目152-16 TEL：06-6493-5563  
コスモスの会ホームページ・URL=http://kosumosunokai.sakura.ne.jp/index.html FAX：06-6493-0817

## 2016年明けまして

おめでとーございませう  
今年もよろしく  
お願いいたします



じゃがいも(马铃薯)畑(黒龍江省蘭西県) 地表の解氷と共に植え付けたじゃがいもは5月になると芽を出し、茂り始める。この畑の長さはどれくらいだろうか？ 養父開拓団の人が満洲の農作業のことを話していた。「朝から一畝往復すると昼飯だ」と。

## コスモスの会

### 社会見学ツアー

想像を絶する過酷な経験 10月20日快晴。秋のバス旅行は豊岡市但東町旧高橋村の開拓団(大兵庫開拓団)の歴史を語り継ぐ人たちの交流と出石散策でした。

10時30分頃現地に到着し、まず久畑一宮神社境内の殉難碑に向い献花と黙祷。この社は樺太樹が多く、舞台もあり趣深いものがありました。

\*\*帰れざる数多の魂の叫びとも 樺太樹のちりしきさまは\*\* 集合写真を撮った後、隣の公民館に移り交流会が始まりました。

入植者479名、生存者89名、せつかく入植したものの敗戦で暴徒に襲われ、食料もなく逃げ惑った末、入植地に戻り、万策尽きて1945年8月17日、298名がホラン河に入水自決したのでした。男性4名女性1名の生存者の方々が語られるお話の内容は、想像を超えた過酷な経験ばかりで絶句する思いでした。そばに資料室も併設されて



大兵庫開拓団殉難者の碑



開拓団の歴史を話す遺族会長の石坪馨さん

帰着し、充足の一日を終えました。なおこの日を振り返って、多くの学習者たちは、旧高橋村開拓団生存者の方々の経験を聞き、自らの厳しい体験と重ね合わせるものが出来、とても肝銘を受けたと答えていました。(石井敏子)

コスモスの会新年交流会  
とき：1月23日(土)  
午後1時~4時  
会場：尼崎市立中央公民館  
3階大ホール  
参加費：1000円  
(会員500円)  
料理作りに参加を希望される方は10時までに御越しください。準備の都合がありますので、事前に申し込みをお願いします。  
申込先  
06-6483-6108

恒例の コスモスの会  
中国残留日本人支援団体 尼崎日本語教室

## 新年交流会

2016年1月23日(土) 午後1時~4時  
お料理作りは10時から!

尼崎市立中央公民館3F 大ホール

コスモスの会会員	500円	
一般の方	1000円	
帰国者と家族	コスモスの学習者	無料

餃子も作るよ! お料理作り! 各教室紹介! 飲み会! 歌いましょう! 踊るよ ヤンギー!

お料理を食べながら ワイワイ交流!

酒類の持ち込みはご遠慮ください  
マナーを守ってお楽しみください

問合せ先 コスモスの会 (田中幸子)  
090-1483-0510

2016年 新年交流会申込書  
氏名 \_\_\_\_\_ 家族氏名 \_\_\_\_\_  
連絡先(電話番号) \_\_\_\_\_